

弊社ブースへぜひお越しください!!

どんな洗浄テーマにもお応えします!! あきらめてしまう前に、  
ぜひともご相談ください。

出展内容

— 展示品

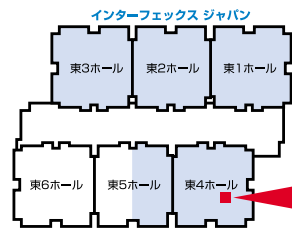
- ベッセル洗浄機 **溶出試験機とセットでデモ実施**
- シリコン栓洗浄機 **デモ実施**
- バイアル瓶洗浄機 (ノズルカセットのみ)
- 洗浄滅菌消耗品

— 映像PR

- イオンブロー式ファームウォッシャー
- 袋缶洗浄機

■ 日時  
平成22年6月30日(水)～  
7月2日(金)

■ 会場  
東京ビックサイト/東4ホール  
滅菌・クリーン化ゾーン/  
53-26



《東京ビックサイトへの交通アクセス》

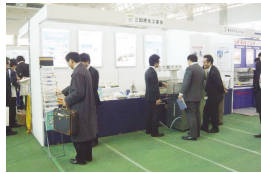
- りんかい線**  
 ・ [J]有明駅→約13分→国際展示場駅 (下車徒歩約7分)  
 ・ [J]有明駅→約13分→国際展示場駅 (下車徒歩約7分)  
 ・ [J]有明駅→約13分→国際展示場駅 (下車徒歩約7分)  
 ・ [J]有明駅→約13分→国際展示場駅 (下車徒歩約7分)
- ゆりかもめ**  
 ・ [J]有明駅→約13分→国際展示場駅 (下車徒歩約7分)  
 ・ [J]有明駅→約13分→国際展示場駅 (下車徒歩約7分)  
 ・ [J]有明駅→約13分→国際展示場駅 (下車徒歩約7分)  
 ・ [J]有明駅→約13分→国際展示場駅 (下車徒歩約7分)

展示会レポート

日本薬学会第130年会併催薬科機器・バイオ機器・医薬品展示会

会期：2010/3/28(日)～30(火) 会場：岡山県総合グランド体育館

全国の薬学に関わる先生方に多数来場頂きました。弊社は新開発の溶出試験機ベッセル洗浄機を参考出展しました。溶出試験機他メーカーでは見られない製品でお客様からの声を聞かせて頂きました。ベッセル洗浄機は製薬の研究所、品質保証部へデモの予定です。洗浄滅菌済み消耗品としてシールステリバイアル、ステリバイアル、ステリアンプル、ステリバッグを展示しました。



第31回日本病院薬剤師会近畿学術大会 付設薬科機器展示会

会期：2010/1/30(土)～31(日) 会場：国立京都国際会館(京都)

学術大会と併設の薬科機器展示会には4000名を超える来場者がありました。抗がん剤調整支援システムMPSSでシリンジ計量監査を可能にしたデモを行いました。抗がん剤調整には安全キャビネットを使用される病院がほとんどとなりましたが、更に抗がん剤調整業務の増加により、安全キャビネットの増設やシステム化を望まれるお客様が増えているようです。

シールステリバイアル、ステリバイアル、ステリアンプル他洗浄滅菌済み消耗品を展示致しましたが、無菌製剤業務に使用される病院が増えているようです。弊社ブースには営業担当者だけでなく、装置の設計社員、消耗品の生産社員も商品説明を行いました。お客様の声を直接聞き、商品の品質向上と新商品の開発に活かして参りたいと思います。多数のご来場を頂き有難うございました。



# RACOON Report

病院・製薬・研究検査機関・化学・バイオ関連の皆さまへ

## 洗浄・滅菌の未来を創る!

三田理化工業はより信頼できる製品開発でお客様をサポートします!

### お客様とともにスパイラルアップできる製品開発を

三田理化工業はお客様の声を聞き、その課題を解決するソリューションを提供してまいりました。病院、企業それぞれの分野でお客様の要望が異なり、それぞれの課題解決の中でカスタマイズされた製品は、三田理化工業のプロダクトアウトの製品として成長し、実績となってきました。さらにその製品に対するお客様の評価や要望は次のものづくり、製品開発のアイデアやノウハウを生み、お客様の課題解決の糸口となってきました。マーケットインとプロダクトアウト両方のスパイラルアップの姿勢が大事だと三田理化工業は考えています。

今回のインターフェックスジャパンではお客様と共にスパイラルアップを実現した実例をご紹介します。たとえば、イオンブロー式ファームウォッシャーは薬剤や物品をクリーンルームへ搬入する際に「濡らさず塵埃や段ボール紙粉を取りたい」というお客様の声からイオンブロー洗浄を開発しました。これは三田理化工業が半導体分野でイオンブローを使用した容器の洗浄装置を開発したことがベースになっています。また、袋缶洗浄機は「薬剤原料の入荷、保管にあたり様々な形状、寸法そして重量の容器の洗浄を自動化したい」という声から開発しました。いずれも展示会場で実績を動画展示致します。ベッセル缶洗浄機は研究者の「ベッセルをつけたまま、簡単に洗浄したい」という声、シリコン栓洗浄機は「重労働のシリコン栓洗浄を機械化して欲しい」という声から生まれました。いずれも昨年展示したバイアル瓶洗浄機のノズルカセットと共に実物に触れて頂き、体験できるように展示致します。

三田理化工業は、これまでも展示会での意見交換が様々な開発に繋がってまいりました。今回の展示会でもスパイラルアップの姿勢のもとに「もっとこんなことができないか?」というお客様のご要望と弊社の保有技術や実績が融合できるような場にと考えております。このような取り組みを続けていくことで良い相乗効果を生み、より良い製品開発がお客様の発展に繋がっていくと確信しております。



昨年インターフェックスの様子

### 洗浄・滅菌のプロフェッショナルとして

日本医療機器学会では「洗浄・滅菌」の保証について新たなガイドラインを策定する方向性が示されました。これは例えば病院内で再利用されている医療材料は、再洗浄・再滅菌するものの安全や保証について言えばリスクが高くなります。こうしたリスクをどう回避し安全に再利用いただくか、また保証のレベルまで洗浄と滅菌の技術を高めるかが、今三田理化工業に求められています。

三田理化工業は製剤や調乳、製薬の分野で永年、洗浄と滅菌の設備をご提供し続けています。

その歴史の中で洗浄の技術が「目に見える異物の除去」というレベルの時代もありましたが、現代はそれに加え「目に見えないもの」を洗浄でどう除去し、結果としてエビデンスを残すかを要求される時代です。お客様の厳しい基準に対し、バリデートされた技術のご提供にお応えするのが、三田理化工業の使命と考えています。

今後、さらに病院、製薬の分野でお客様にさらに自信をもって製品をお届けできるように取り組んで参ります。



下記にご記入の上、FAXにてご送信ください。(弊社ホームページからもアポイントをお取りいただけます。)

洗浄・乾燥・滅菌について、ご相談されたい事柄がございましたらお書きください。

.....  
 .....  
 .....

よろしければ、ご来場予定をお聞かせください。

- 6月30日(水) 時間帯：  午前(時頃)  午後(時頃)  未定
- 7月1日(木) 時間帯：  午前(時頃)  午後(時頃)  未定
- 7月2日(金) 時間帯：  午前(時頃)  午後(時頃)  未定

貴社名：..... ご記入者名：.....

所属部署名：..... 役職名：.....

ご連絡先：〒.....

：お電話 ( ) : FAX ( )

：E-mail .....

ご記入ありがとうございました。

FAX : 06-6458-2393

Webサイトにも、充実した情報が満載です!!

ファームウォッシャー

検索

滅菌製品

検索

三田理化工業オフィシャルサイト

<http://www.racoon.co.jp/>

ラックーンステリマート

<http://www.steri-goods.com/>

# 確かなクリーン技術で 安心・安全の調剤業務を 実現しました

名古屋大学医学部附属病院様 正面玄関



「急性期病院として患者様も医療従事者も安心できる環境を目指す」とともに開発できるパートナーとしてご用いただきました。

この度、イオンブロー式ファームウォッシャーを導入いただいた名古屋大学医学部附属病院様は東海地区の中核病院として、各病院・患者様から大きな期待を寄せられており、院内でも急性期医療の充実を目指して、院内の業務改善・効率化などさまざまな取り組みを行われています。特に今回の設備導入は、自動化できる部分は機械に任せ、もてるマンパワーをできるだけ患者さまに集中させたいという取り組みの一環でした。このように患者さまの安心・安全を第一とした環境改善に取り組まれている病院様のお役にたてるよう、これからも開発に取り組んでまいります。

## 薬剤部長にお聞きしました



名古屋大学教授  
医学部附属病院薬剤部長  
山田 清文 様

### 「患者・医療従事者ともに安心・安全な設備を」

10年ぶりに薬剤部の備品設備を更新するにあたり、かねてより私が考えていたのは、マンパワーに限りがありますので、出来るかぎり設備の合理化・自動化を進めたいということでした。また、患者さんに安心・安全な医薬品を提供するのが第一ですので、無菌調製設備の充実と抗がん剤曝露の問題や、調製する医療者(医師・看護師)の安全確保は必須でした。そして何よりも、信頼できるパートナーと一緒に新しいものを作りたい、この3点を基準に選定していたところ、以前より実績のある三田理化さんをお願いすることにしました。



### 「使いやすい設備で効率化が実現しつつあります」

三田理化さんの新設備を導入してからは「使い勝手がよくなった」という声が多く、その他の備品を全て一新したということもあって、職員皆が「働きやすい」と喜んでます。ファームウォッシャーはなかなか患者さんの目に触れない設備ですが、実際に現場で使用している薬剤師が「使いやすいとトラブルも少ない」と実感しているのが一番の効果だと思っています。



### 「業務の効率化を図って、より質の高い医療を患者さまに提供したい」

これからも三田理化さんには、「設備の自動化」に力を入れて頂きたい。どの病院施設でも、作業の効率化を図ってマンパワーをできるだけ患者さんに集中させたいのは同じです。私たち名古屋大学でも機械設備の見直しから人員・体制まであらゆる効率化への取り組みを行っています。その中で病院全体として薬のことは薬剤師が責任を持って担当し、医療者(医師・看護師)や患者さんからの要望に応えられる体制を整えていきたい。その中で、薬剤師をサポートし、安全を自動化できる機械に助けてもらいたいと切に考えております。



三田理化さんは非常に優れたノウハウをお持ちだと思いますので、今後も期待しています。

## 独自のイオンブロー方式で 確実に塵埃を除去、そして集塵!!

### イオンブロー式ファームウォッシャー

注射薬、抗がん剤、IVH調製を行う無菌製剤室への薬剤、物品の搬入はクリーンルームの内外に分かれて洗浄殺菌をしてパスボックスから搬入する非効率な作業でした。今回開発したイオンブロー式ファームウォッシャーは自動昇降扉でダーティ側とクリーン側の区分を守りながら、コンテナに載した薬剤を連続して洗浄と殺菌を行い、クリーンルームへ搬入します。これまでのファームウォッシャーでは蒸留水で洗浄して水切りしていた薬剤や輸液バックを、イオンブローで付着した塵埃、紙粉を除去し、HEPAフィルターへ集塵、アルコールの噴霧で殺菌するようにしてドライな洗浄殺菌を実現しました。



インターフェックス  
2010  
映像出演

## 新製品情報

### ベッセル洗浄機

特徴はベッセルを溶出試験機にセットしたままの状態です。各社の溶出試験機のベッセルに対応出来、洗浄プログラムも自由に作る事が出来、また洗浄プログラムは3パターンを予めセット出来、キャストにより溶出試験機の側へ移動して洗浄することが出来ます。洗浄液、排液タンクも内装しており、30個のベッセルを連続して洗浄することが出来ます。



インターフェックス  
2010  
デモ出演

### 袋缶洗浄機

紙や布の袋原料や、ファイバー缶や鉄缶、ポリタンク、紙袋等多く原料を搬入する際に、工場のクリーン度を保つために外部に付着した塵埃、紙粉、毛髪等を除去しなければなりません。袋缶洗浄機は、上下に配置したエア洗浄ノズルと集塵ダクトにより汚れを取り除き回収します。上部のエア洗浄ノズルと集塵ダクトは、搬入される物品の高さに合わせて自動的に上下します。また、ダーティ側とクリーン側を遮断する扉も付いており、クリーン側への汚れの進入を防止します。



インターフェックス  
2010  
映像出演

### サニタリー缶洗浄機

製剤システム機器、洗浄機のトップメーカーである三田理化工業は大型のサニタリー缶(10L)を2本同時に洗浄可能なサニタリー缶洗浄機BSU-V型を開発しました。製薬向けとして配管はサニタリー、洗浄パレードションも可能な仕様となっています。



### シリコン栓洗浄機

培養瓶、試験管培養に用いるシリコン栓は培養液や菌体の付着により汚れると研究者が揉み洗いや漬け洗いをしてきました。シリコン栓洗浄機は独自開発した揉み洗い機能でシリコン栓を一度に100~200個(シリコン栓サイズにより変動)の洗浄が可能です。洗剤洗浄、温水すすぎ、純水すすぎ、脱水を自動切換え運転をします。



インターフェックス  
2010  
デモ出演

## トピックス

### 日本一明るい経済新聞より取材!

5月10日に「日本一明るい経済新聞」の竹原信夫編集長の取材を受けました。元気な中小企業を取材紹介する新聞により明るい話題を読者へ届けておられます。弊社の元気さも6月号でご紹介になるようです。

### 薬事法業許可を更新しました!

弊社は平成17年の改正薬事法の施行に伴い、薬事法の業許可の更新を行いました。第二種医療機器製造販売業、医療機器製造業、医療機器修理業の更新あたり、本社は大阪府の調査、開発センターは兵庫県の調査を受け、更新することが出来ました。本社はクラスIIの小型液体用高圧蒸気滅菌器「サーパスチーマー」「サーパスチーマーH」、クラスIの哺乳瓶保温器「ミルクウォーマー」、開発センターではクラスIの単回使用輸液容器「シールステリバイアル」を製造、製造販売しています。

### 次世代医療システム産業化フォーラムに参加!

大阪商工会議所が主催する次世代医療システム産業化フォーラムへ2007年より参加しています。2008年からは弊社社長千種康一が大阪医療機器協会を代表してアドバイザーとして参加しています。大学、研究機関、医療現場からのシーズを医療機器の開発へ結びつけ、産業化へのお手伝いをしています。弊社も積極的に同フォーラムのワーキンググループへ参加しています。

### ロボカップジュニアジャパン2010年日本大会

弊社の応援しているチーム「Chitose」(旧チーム名高浜)がロボカップジュニアジャパン2010に出場し、ジュニア部門で初めて日本機械学会・ロボティクス・メカトロニクス部門表彰を受賞することが出来ました。弊社社員も家族と共に会場へ応援しました。

